

知のフォーラム 1st Stage “Youth program for Agricultural Immunology” を開催

2017年7月21日（金）～22日（土）の二日間にわたり、片平キャンパス「知の館」及び秋保温泉岩沼屋において、知のフォーラム「New Horizons in Food Science via Agricultural Immunology」の1st stage「Frontiers in agricultural immunology」のユースプログラム「Youth program for agricultural immunology」が実施されました。

招聘講演者としてDr. Jean-marc Reichhart(Univ. of Strasbourg)、Dr. Fuller W. Bazer(Texas A&M Univ.)、Dr. Sylvia Brugman(Wageningen Univ.)、Dr. Julio Cesar Villena(CERELA-CONICET)、Dr. Hong-Gu Kang(Texas State Univ.)、Dr. Naoki Itoh(Univ. of Tokyo)の6名に参加して頂き、最先端の研究発表や議論を行って頂きました。参加者はCFAI所属の教員8名と東北大学大学院の大学院生23名、CERELA-CONICET所属の大学院生2名を合わせた39名でした。

本プログラムでは学生による口頭発表やポスター発表が英語で行われ、これに対し招聘研究者をはじめとした参加者からの活発な質疑応答がなされました。参加者の研究対象生物が動物、植物、昆虫、海洋生物と異なることから、普段あまり聞きなれない研究内容にお互い刺激を受けあいました。招待講演者とのグループディスカッションも行われ、著名な研究者からのアドバイスは学生たちの大きな励みになったと思います。

プログラムの最後には6名の学生に優秀発表賞が授与されました。本プログラムを通し、自分の研究を英語で発表し、最先端の研究を行う研究者と議論できたことは、学生たちにとって貴重な経験になったと思われます。参加者全員の今後の国際的な活躍に期待したいと思います。



Dr. Jean-marc Reichhartの講演

Dr. Hong-Gu Kangの講演

ポスター発表の様子

招聘研究者への感謝状の贈呈

優秀発表賞の授与